

桜木中だより



桐生市立桜木中学校
令和3年2月25日発行
〈文責〉 岡田和久

いじめ防止子ども会議

今年は3校の児童生徒がWEBで繋がり、リモート形式で実施

今年度は新型コロナウイルス感染防止対策により、Web会議での実施となりました。2月4日(木)に、桜木小と神明小の児童代表、本校の生徒代表、各校の保護者代表、教育委員会職員と各校教員が参加して、「互いに支え合う人間関係をつくるために、私たちできること」～あと一歩踏み出す勇気を～というテーマで、いじめ防止に向けた取組を話し合いました。

会議では、最初に参加者の自己紹介と各学校におけるいじめ防止のための取組について紹介しました。その後、本年度のテーマに沿った取組として市全体に広めていきたいことについて意見交換を行いました。最後に、桜木中学校区から市内に向けた提案内容を検討し、「小中合同あいさつ運動に、ニコニコタイムを取り入れる」方向で熱心な協議が行われました。今後、活動自粛が解除となったのち、実践に移していくことになります。

例年と異なる形式での実施方法でしたが、異学年、異校種での会議により、多面的な見方ができ、新たな気づきもあり、考えが広がったり深められたりして大変有意義な協議となりました。

参加者には、いじめで辛く苦しい思いをする人を出さないために、会議の成果をそれぞれの学校で、地域社会で広めていく役割が期待されます。



スクリーンに映し出された代表者たち



各校の取組や提案をもとに協議中



桜木地区としての取組内容を提案

入学説明会

今年度は入学予定者の保護者を対象に（児童には別途説明会を実施）

今年度はコロナ禍ということで、2月5日(金)に入学予定者の保護者を対象にした説明会を中学校で実施しました。また、入学予定の6年生に対しては、3月中に各小学校に中学校職員が出向いて実施する予定です。本校62回目となる新入生は、桜木小と神明小から95名となる見込みです。

6年生のみなさんには、中学校の様子を知り、不安はできるだけ小さくして、そして、夢や希望は大きく抱いて元気に入学してくれることを期待しています。

PTA 年度末総会

本部役員4名、学年・専門部員7名が交代

2月17日(水)に年度末PTA総会が開催されました。今回は令和3年度役員の承認が協議の中心でした。退任された役員さんには大変お世話になりました。(新旧役員名簿については総会資料をご覧ください。)また、新年度の事業内容等につきましては、5月に開催予定の年度始め総会において協議・承認されることとなります。

3年生を送る会

お世話になった先輩たちに、心から感謝の気持ちを

1月29日(金)に体育館において、3年生を送る会を開催しました。これまで学校の中心となって活躍してきた3年生に感謝の気持ちを表すとともに、受験勉強の疲れを癒して気分転換が図れるようにと、生徒会本部役員が中心となって準備してくれました。今年はコロナ禍ということで、「思い出のアルバム」、「部活動メッセージ」の上映と、1、2年生有志による「ダンスパフォーマンス」が披露されました。

3年生たちは、中学校3年間を振り返る懐かしい写真を見て喜んだり、大笑いしたり、時に涙したりしていました。また、躍動感あふれるダンスを見て元気をもらい楽しいひと時を過ごすことができました。



学校評議員会議

本年度の学校評価についてご意見をいただきました

2月19日(金)に本年度2回目となる学校評議員会議を開催いたしました。今回の会議では、学校評価活動の取組についてご意見を拝聴いたしました。本年度、特に課題となったことは次の通りです。

学校として現状を分析し、改善策の協議・検討を行い、次年度の教育活動に生かしていきます。

第2回学校評価から 【質問項目のうち、特に課題と考えられる項目】 肯定的評価の割合

質問項目	肯定的評価の割合	
	保護者	生徒
② (保護者) 学校やPTAの諸活動に年2回以上参加している。	75.5	60.5
③ (生徒や保護者) 気になったことや困ったことがあったら学校に相談できる。	73.1	63.8
⑤ (生徒) テストや授業への取組、課題の提出状況等、多面的に評価している。	78.8	73.8
⑥ (生徒) 家庭学習に週平均して1日1時間以上取り組んでいる。	61.0	66.2
⑧ (生徒) いじめなどのトラブルを解決させるために対応してくれている。	69.7	75.8
⑩ (生徒) 家庭内で割り当てられた仕事や手伝いをしている。	68.1	73.0
⑭ (生徒) 節度を持ってスマホやゲーム、インターネットを使っている。	64.3	61.3
⑰ (生徒) 進路学習や体験学習などを通して、将来の夢や希望を考えている。	68.9	71.3
⑳ (親子) 将来の夢や希望する進路について年2回以上親子で話し合っている。	76.7	59.6

【改善に向けて】

- 感染対策を徹底し来校しやすい状況を作る。生徒の活躍場面を取り入れて内容を工夫する。
- 生徒の良い面を積極的に見つけて褒めて信頼関係を築く。こまめな連絡を心がけ連携を取り合う。
- 学習の目的や評価の方法などを生徒に提示し、学習への主体的な取組の目安をもたせる。
- 自主学習への取組を促し、家庭学習の習慣化を図る。読書習慣がつくように図書館の利用を促進する。
- 個々の生徒の良さを大切にするとともに、豊かな人間関係作りに努め、いじめのない集団づくりを推進する。スクールカウンセラー(水曜日勤務)や教育相談員等と連携し、生徒が安心して相談でき、不安や悩みの軽減・解消に向けた適切な指導支援を受けられる体制を整える。
- 家族に感謝の気持ちを持ち、家族の一員としての役割分担を実践できるように指導する。
- メディアチェックシートを活用し、家庭と連携して生活時間の改善を図る。
- 進路に関する資料等を活用して、親子で話し合う機会を設け、将来に対する望ましい態度を育成する。

☆各種表彰等の紹介☆

よい歯の子・学級表彰

1年1組、1年2組、2年1組、3年1組、3年2組、5組

社会を明るくする運動・作文コンテスト

【優秀賞】 (3-2)、 (2-1)、 (2-2)

